

平成 21 年度 利用者アンケート

わかたけ第二保育園では平成 18 年度より東京都の「第三者評価制度」に基づいた利用者調査を実施し、その都度調査結果及び保育園の回答を公表しています。

今回は、当園の現在の運営手法や見解を基にして、より具体的な運営手法について利用者各位のご意見やご要望を伺うことで今後の保育園運営の参考としたいと思っておりますので、お忙しいところ恐縮ですがぜひご協力ください。

【延長保育について】

延長保育とは、認可保育所の法定開所時間（1 日 11 時間）を超えて保育を実施する制度です。利用料は各園が定め、利用者から直接徴収します。（月極めの場合で 4～5,000 円程度）板橋区内の場合、公私立保育園計 87 園（分園含む）のうち延長保育実施園は 63 園あります。当園は延長保育を行っておりませんが、その理由は以下の通りです。

- ① 勤務時間や通勤などの関係から延長保育を希望する家庭は、そもそも駅から近い園に入園を希望する傾向があり、最寄り駅から遠い当園は敬遠され易いということがあります。反対に、当園を希望された家庭の多くは保育方針や活動内容への関心が主な理由となっています。当園と駅との間にある認可保育所 3 園は延長保育実施園（あやめ保育園は今年度より実施）でありまして、周辺地域における延長保育の需要はほとんど賄うことができると思います。保育実施基準（いわゆる指数）では保護者の勤務時間による割合が高く、パートタイマーや自営業、要支援児などが待機児として後回しとなるケースが多くありますが、当園の場合は開所時間が短いことによってそのような家庭が入所できる割合が高くなっています。保育を必要とする事情は家庭それぞれなのですから、当園のような保育園が地域にひとつくらいはあった方が全体として「多様なニーズ」に対応することができると思います。
- ② 延長保育を実施すると保育士の勤務ローテーションがさらに複雑になり、クラス担任主体で行ってきた当園の保育活動にとってはマイナスとなります。特に延長番の保育士は、出勤が 10:30 や 11:30 となるため屋外活動を中心とした当園の午前中の保育に従事することが困難となり、結果として子どもたちとの信頼関係の構築や日々の保育活動の連続性に支障が出ます。また、給食においては延長保育となると「補食」が必要となり、現状よりも業務が増加するため、現状の献立や調理の維持継続が困難となることが想定されます。利用者調査からも当園では独特の保育や給食の評価が高いことがわかっており、延長保育を導入することでそれらの特徴を失ってしまうのは得策ではないと思います。

《アンケート》

- わかたけ第二保育園で延長保育を実施・・・ した方がよい しない方がよい
- その理由は何ですか？

【保護者会について】

当園では、保護者会（個人面談、グループ面談を含む）を各クラス年3～4回開催しています。保護者会の主な目的は「家庭と保育園、保護者同士の情報交換・交流」です。保育園からは日々子どもたちの様子をお伝えするとともに、今後の見通しや保育方法についてお話しています。保護者会は平日13：00～15：00で行うことがほとんどですが、その理由は以下の通りです。

- ① 保護者会の開催中、保育園では児童を保育する必要がありますが、クラス担任が保護者会に参加するため、保育体制を確保し易い平日の午睡時間帯に行うようにしています。土曜日や夜間などに保護者会を開催すると、保護者会に参加する保育士だけではなく保育要員となる保育士も確保しなければなりません、人数や就業時間などの関係から困難な状況です。
※個人面談や宿泊保育の説明会など担当保育士1名で行うものについては、土曜日や夜間にも設定するようにしています。
- ② 保護者会が午後にあると、午前中に保育参加を行い易くなります。わかたけ第二保育園では保育参加を奨励していますが、保護者会の日午前中ならば他の保護者と一緒になることで参加し易い環境になります。
- ③ 小学生の兄弟がいたり、他の保育園にも兄弟姉妹を預けられたりしている家庭もあります。そのような家庭は学童や他園の保育時間中でなければ保護者会に参加することができません。また、土曜日や夜間の方が仕事を休みにくかったりする方もあるなど家庭事情は多様であり、全員に都合のよい時間帯というものはないと思います。

なお、今年度から年間行事予定表の中で各クラスの保護者会日程をお知らせしています。できるだけ多くの方に参加してもらえよう、内容なども含めていろいろと検討しています。

《アンケート》

- 保護者会の開催時間帯や日程についてご意見ください。

- どのような保護者会に参加したいですか？

【0歳児の保育時間について】

板橋区の公立保育園及び私立保育園の一部では、1歳未満児の保育時間は8:30～17:00の間となっています。一方、私立保育園の大多数では、開所時間（11時間）の間となっています。わかたけ第二保育園は現在のところ前者ですが、家庭の事情などによっては相談の上で1歳未満でも対応はしています。

一般企業でも育児短時間勤務制度などが少しずつ浸透してきている中で、健康や食事など特別に配慮が必要な0歳児の保育時間を延ばすことが必ずしも良いことであるとは思いませんし、また職員配置などの関係から日中と同じような保育を11時間提供することも困難ですが、現実的に考えれば保育がどうしても必要とされる家庭もあることは確かです。

《アンケート》

- 0歳児の保育時間を開所時間内（11時間）に・・・ した方が 良い しない方が 良い
- その理由は何ですか？

【名前の呼び方について】

わかたけ第二保育園では、児童の名前の呼び方について特別に定めていることはありません。できるだけ家庭内で使われている呼称で呼ぶようにはしていますが、同じクラスで児童の名前が同じであったり似ていたりするケースでは、保育園で呼称を変えるようにしています。名前の呼び方で大切なことは「自分が呼ばれているとわかる名前です」と「呼ばれて嫌な名前では呼ばないこと（できるだけ本人または保護者が呼んで欲しい名前です）」ですので、それ以外に「ちゃん、くん付けしなければいけない」などの制限を設ける必要はないと思います。また、「呼び捨て」については「親近感がある」「愛情を感じる」とする方と「軽蔑されている」「尊重されていない」とする方とに分かれますので、どちらが必ず正しいというものではないと思います。

《アンケート》

- お子さんを「呼ばれたくない名前」で呼ばれたことはありますか？ ある ない
- あると回答された方に伺います。それは「誰に」「どのような状況で」呼ばれたものですか？ また、そう呼ばれたくない理由は何ですか？ 支障のない範囲でお答えください。

【防犯対策について】

池田小の事件以来、防犯対策として電子錠や監視カメラを設置したり、塀で目隠しをしたりする保育園が増えています。ID管理や指紋認証などを導入しているところもあるようです。しかし、わかたけ第二保育園は誰でも自由に出入りできる構造であり、外周フェンスも素通しで園内の様子が外部から見えるようになっています。インターホンにはモニターが付いていますが監視カメラはありません。その理由は以下の通りです。

- ① 認可保育園は、公共施設として「地域に開かれた」ものでなければならないと考えています。監視カメラが付いていたり目隠しがされていたりすると、地域住民は保育園を身近なものと感じることができません。当園は団地区画内にある保育園であり、周辺の道路は近隣住民の散歩コースであったり小学生の通学路であったりしますので、できる限り開放的な雰囲気を保つことで、地域とのふれあいを
- ② 監視カメラは防犯にはほとんど役立ちません。特に児童の生命を脅かすような事件の犯人は逃走することを考えていないことが多く、カメラに映っても支障ありません。監視カメラが役に立つのは事件を検証するときであり、それは犠牲者が出た後の話になります。また、外周フェンスを目隠しすると「地域の目」が届かなくなりますので、犯罪者側からは犯行が遂行し易い場所という印象を持たれます。

《アンケート》

- 防犯対策という観点から、当園の対応に不安は・・・ ある ない
- あると回答された方に伺います。それはどのような不安ですか？ また、どのような改善を望まれますか？ ご意見ください。

【メール配信サービスについて】

わかたけ第二保育園では、携帯電話を利用したメール配信サービスを提供しています。感染症や不審者などの注意喚起や情報提供を中心に利用していますが、登録率が高まれば緊急の連絡網に利用したり、宿泊保育中などの様子をお知らせしたりすることもできると思います。

《アンケート》

- 登録されていない方に伺います。登録されない理由は何ですか？

【写真の販売について】

わかたけ第二保育園では、今年度より保育園で撮影した写真を CD-ROM にして販売することにしました。CD-ROM は家庭のパソコンに保存したり、コンビニなどでも現像できたりしますし、保育園としては写真販売における労力を大幅に削減することができます。

〈従来の販売方法〉

撮影 → 現像 → 選別 → 掲示・閲覧 → 注文受付 → 集金・計算 → 焼き増し → 代金支払い → 差額精算 → 仕分け → 配布

〈CD-ROM による販売方法〉

撮影 → 選別 → 振り分け → 注文受付 → 集金 → CD 作成 → 配布

※撮影した写真の一部は、卒園または退園時に贈る個別のアルバムを作成するため、販売用とは別に保育園で保管しています。

※CD-ROM は 1 枚 200 円として、保存された写真の枚数に関係なく定額とします。

※CD-ROM の販売は、写真の枚数や作業の関係から、半期に 1 度のペースを予定しています。

CD-ROM で販売するにあたり、「全員に同じ CD-ROM (クラス単位) を販売」であればさらに手間を省くことができますが、「自分の子どもの写真を他人に持っていて欲しくない」という方もいるのではと考え、現在のところ「写真を選別して、個別に振り分けてから販売」という手法で準備を進めています。ただ、クラスだよりや当園のウェブサイトなど、個々の写真が他人の目に触れる機会がありますし、そもそも保育中の写真は複数名で写っている写真がほとんどですし、複製やデータ化もスキャナなどで簡単にできてしまいますので、販売用の写真については個別に振り分けることまではしなくてもいいのではないかという思いもあります。

また、昨年度の利用者調査の中で「行事などではプロカメラマンに依頼して、たくさんの写真を撮って欲しい」という要望がありました。保育園の写真は、家庭に保育中の子どもたちの様子を紹介するために保育している傍らで撮影しているものです。販売自体は目的ではありませんから個別の枚数が少ないということは当然あると思います。プロに依頼すれば枚数自体は増えますが、販売単価がスナップ 1 枚 150 円、集合写真 1 枚 500 円などと高額になり、データでの販売もできず、クラスだよりや卒園アルバムなどにも気軽には使用できません。費用対効果を考えると、保育園では現在消極的です。

〈アンケート〉

- CD-ROM の販売単価 1 枚 200 円は・・・ 適当 高い 安い
- 販売のペースは半期に 1 度が・・・ 適当 不適當 (・・・ が適當)
- 全員に同じ CD-ROM (クラス単位) を販売しても・・・ 構わない 個別が良い
- プロの撮影した写真があれば・・・ 高くても買う 園で撮影するもので十分
- その他、写真に関連したことについてご意見ください。

【その他】

わかたけ第二保育園の運営に関することのほか、何でも構いませんのでご意見、ご要望があればお書きください。

※ご質問につきましては、個別の回答が必要なケースが多いことから、できるだけ直接職員までいただけるようお願いいたします。

【ご記入にあたって】

- ・ 回答期限は 7月25日(土) となります。
- ・ 回収ボックスを園庭掲示板の横に設置しますので、送迎の際に投函してください。
- ・ 統計をとるため、各家庭につき1部の回答をお願いします。
- ・ 匿名性を保つため、個人が特定できてしまうような回答はご遠慮ください。
- ・ ご記入後、必要な方は各自でコピーをとって保管してください。
- ・ 回収したアンケートは、集計し職員間で討議した上で、結果を公表いたします。
- ・ 今年度は12～1月頃に第三者評価を受審する予定です。その際の利用者調査にもご協力ください。

ご協力ありがとうございました。